

N

P

O

論

楽

『NPO論楽』と題したこのコーナーは、とかく難しくなりがちなNPOの論議を、①やさしく解きほぐし ②「論を楽しむ」コーナーです。第5回目は、いしのまき NPO センター試験です。どうぞ気楽にチャレンジしてみてください。

いしのまき NPO センター試験

氏名 点

【英語】 次の設問に答えなさい。(各5点×2)

- 1 NPOとは何の略か、以下の選択肢から選びなさい。
① Non-Promise Organization
② Non-Professional Organization
③ Non-Profit Organization
2 NGOとは何の略か、以下の選択肢から選びなさい。
① Non-Gamble Organization
② Non-Governmental Organization
③ Non-Gang Organization

【数学】 (各10点×2)

- 1 n=4, o=3としたとき、Pを計算しなさい。
2 直線nの傾きを1とし、円Pの中心が原点Oで半径は1とする。nとPが接するとき、直線nの方程式を求めなさい。

【化学】 (5点)

原子記号で、Nは窒素、Oは酸素である。Pは何を表すか答えなさい。

【物理】 (やや化学かな?) (5点)

原子核の中核は、N (中性子) とP (陽子) が存在しうる。では、中性子が0個の原子核は存在するか答えなさい。

【日本史】 (時代劇です) (15点)

次の中から、NPOに最も適当な組織 (団体) を選びなさい。
①新選組 ②水戸黄門御一行 ③赤穂浪士
④遠山の金さん (北町奉行所) ⑤七人の侍

【地理】 (2点×12)

アメリカ合衆国の州の中で、N、P、O、の頭文字の州、12州を全て挙げてなさい。

【国語】 次の文章中のA~Gにあてはまる適切な言葉を①~⑨より選びなさい。(各3点×7)
「A」という言葉を、よく目にするようになりました。この言葉は「B」という英語に由来します。直訳すると「C」となりますが、意味を正確に伝えるためには「D」と訳すことができます。
このときに「E」とは、利益を得ることが目的ではなく、使命の実現を第一に考えるということで、そのなかには「使命の実現のために利益をあげる」という取り組みも含まれるということです。つまり「A」は収益活動もできますが、その使途は使命の実現に向けた活動にしか支出しないということです。
また、「F」とは「政府などの支配に属さない」といえますし、「G」とは「社会に対して責任ある体制で継続的に存在するもの」と説明できます。

- ①組織 ②非営利組織 ③NPO ④非営利
⑤民間 ⑥民間非営利組織
⑦Non-Promise Organization ⑧Non-Profit Organization ⑨Non-Professional Organization

【解答】 【英語】 1の正解はD、2の正解はC。
【数学】 1の正解はP=3、2の正解はy=x+1。
【物理】 存在する (水素原子の原子核)。
【日本史】 正解は⑤、米の源(源平)・源(源平)を扱った。
【地理】 12州は、New Mexico (ニューメキシコ)、New York (ニューヨーク)、North Carolina (ノースカロライナ)、North Dakota (ノースダコタ)、Pennsylvania (ペンシルベニア)、Ohio (オハイオ)、Oklahoma (オクラホマ)、Oregon (オレゴン)、計12州。
【国語】 A-③ B-⑧ C-② D-⑥ E-④ F-⑤ G-①

いしのまきNPOセンター logo
むうぶ 育む・集う・結ぶ
発行 特定非営利活動法人 いしのまきNPOセンター
2004年 冬 第5号
連絡先 〒986-0832 宮城県石巻市泉町3丁目1-63



最近、新聞でよく目にする「若宮丸漂流民」。
一体どんな船? どんな人たち?
知らない人が多いのでは??... ということで、
今回は石巻若宮丸漂流民の会、代表の石垣宏さんにお話を伺いました。

●「石巻若宮丸漂流民の会」は、今年で設立3年目になるということですが、どのようなことを目的に活動をしているのですか?
●「若宮丸漂流民」について簡単に説明して頂けますか?

旬の NPO
石巻若宮丸漂流民の会

「若宮丸」という船は、石巻 湊米沢屋平之丞の持ち船で、当時江戸へ向かう千石船でした。1793年に乗組員16名を乗せて江戸へ向けて出帆しました。暴風による漂流の末、アリューシャン列島の小島アッカ島に漂着し、この島でロシアの貿易商人に助けられました。その後、イルクーツクに8年間滞在し、1803年に日本へ帰国しました。その時日本へ向かった船が「ナジェーシダ号」(会報の「ナジェーシダ」はここからきています)で、ロシアの軍艦として初めて世界一周をしたことで知られています。

若宮丸漂流民とともに、日本との外交を求めて来航したのがロシア使節レザノフです。つまり、レザノフ来航200年にもあたります。これを機会に、今年はシンポジウムや展示会などのイベントを企画中です。

●「若宮丸漂流民」の研究の魅力を教えてください。
例えば、若宮丸の乗組員で石巻出身の善六は、イルクーツクで洗礼を受けギリシャ正教徒となり、ロシアに帰化しました。彼は日本語通訳として活躍し、後にロシア使節レザノフと共に露日辞典を完成させました。彼がレザノフに教えた日本語は、多くの石巻弁が入っており、それらを研究することによって、当時の石巻弁の復元も可能になります。また、ロシアにも若宮丸漂流民の資料が多くあり、日本側の資料とロシア側の資料を照らし合わせることによって、また新しい歴史

が発見されるかもしれません。石巻から始まった歴史の1コマを多方面から研究できるのが魅力だと思います。

●新聞でも取り上げられましたが、「若宮丸漂流民」を題材にしたブックレットを発行されましたよね。
今までの研究を「世界一周をした漂流民」という一冊のブックレットにまとめました。興味のあるかたは是非ご覧になって下さい。また、若宮丸について良く知りたい人、一緒に研究したい人のご入会もお待ちしております。

世界一周した漂流民
石巻若宮丸漂流民の会 代表 石垣宏
54

同時に「若宮丸」の乗組員も日本人として初めて世界一周をしたことになり。その後、彼らは「若宮丸漂流民」として、日露交渉や露日辞典の編纂などに大きな役割を果たしました。
●今年、その「若宮丸漂流民」が日本に帰国してちょうど200年になるということですが。

むうぶ 育む incubate 集う communicate 結ぶ network
move 【mu:v】 動かす、(精神的に)動かす、感動させる
新しい時代の胎動をNPOがつくるといふ思いを込めて...

事業委員会 地域資源活用セミナーⅡ 報告

地域に暮らす人たちが、より豊かに生活するための地域にづくりに役立つ、地域のためのビジネス=コミュニティ・ビジネスが注目されています。

この研修会では、6回シリーズで「地域資源の活用」をキーワードに、石巻地域の資源を利用した、地域の特性を活かせる新事業の可能性を探りました。

以下は、6回にわたるセミナー内容および、参加者の方の声です。

報告 事業部会 川村久美

■第1回■ 地域で活かす自然エネルギー：波力発電

平成15年10月17日(金)午後7時～9時
石巻文化センター第1会議室 参加者：21名

講師：石巻工業高等学校教頭 堀込(ほりこみ)智之氏

■講演内容■
堀込講師お手製の造波水槽で様々なパターンの波の動き・変化を見ました。進行している波の水から回転運動を取れば波力発電につながるかもしれない。しかし、波の先端が壁にあたって跳ね返ると水の動きは単振動になってしまふ。跳ね返りをなくす浮体を水面に浮かべて回転運動を取り出し続けたい。また長いノズルを装着した装置を活用し、波の力で空気を海底に送れたら、酸素不足でヘドロ化した海を再生できるかもしれない。といった具体的な利用法についてもお話いただきました。

■参加者の感想■
●自然保護を目的とした講義で意義があった
●スケールの大きな事業プランで感銘を受けた。

■第2回■ 有用微生物群(EM)が作る快適な生活環境 その1

平成15年11月8日(土)午後7時～9時
石巻専修大学2号館 2101教室 参加者：46名

講師：地球環境共生ネットワーク東北リーダー 木村将人氏

■講演内容■
教師時代の経験やNPO活動を通しての体験を交えて青森県内でのEMの普及状況や陸奥湾の浄化などの内容をEMの効果と成果等を交えユーモラスに紹介していただきました。2次会ではさらに活発な意見交換がなされ、参加者からは「いい勉強になった」「いいタイミングでいい人とめぐり合えた」などと声をかけていただきました。

■参加者の感想■
●知人から予備的な話は聞いていたが木村講師のお話を聞いて更に驚いた。とても為になる話だった。

■第3回■ 有用微生物群(EM)が作る快適な生活環境 その2

平成15年11月21日(金)午後7時～9時
石巻市NPO支援オフィス 参加者：28名

講師：地球環境共生ネットワーク 佐々木 清人氏

■講演内容■
講師が鳴瀬町内で実際に取り組んだ普及活動の現状等、前回の講習会とは違った視点から、より具体的に地域に根ざしたEM普及活動の経験をお話いただきました。当日持参していた農作物の大きさに出席者は驚き、試食したホウレン草はとて甘く、土壌が作物に及ぼす影響を実感しました。

■参加者の感想■ ●環境に関する話は現代にぴったり。それが何かに結びつくと良いと思います。

■第4回■ エネルギーの未来・エネルギー高効率利用システム (コージェネレーション)の未来

平成15年12月12日(金)午後7時～9時
石巻合同庁舎4F 第2会議室 参加者：20名

講師：㈱石巻ガス 代表取締役 青木八州氏

■講演内容■
コージェネレーションとは何か、地球と財布にやさしいのか、普及する見込みはあるのか、について解説をいただいた後、こらからの住宅、エネルギー産業とコミュニティ・ビジネスについて語っていただきました。質疑応答ではエネルギーの将来像や地震対策についてなど、活発な意見交換がなされました。

■参加者の感想■
●環境に優しいうえ、エネルギーの安定供給にもつながりそうなコージェネレーションには期待がもてそうだ。

■第5回■ インターネットで拓く地域の資源

平成16年1月16日(金)午後7時～9時
石巻市NPO支援オフィス 参加者：16名

講師：三陸うまいもの便 代表 遠山真里子氏

■講演内容■
限られた地域へではなく全国へ向けて発信しようと思った事がきっかけでインターネット上の店舗運営を「三陸うまいもの便」として始めたそうです。店舗を管理している遠山さんは、発注者とのメールやりとりで丁寧に対応すること、店舗を見つけてくれた人、び来たくなるような企画を提供し続ける事、送料を支払っても購入したくなる商品を選ぶ事が大事と語っていました。

■参加者の感想■ ●石巻の新しい動きを知ることができた。
●店舗への「入り口」として全国からアクセスできるインターネット店舗は非常に魅力的だ。

■第6回■ 圏域観光の未来

平成16年2月20日(金)午後7時～9時

石巻観光物産情報センター「ロマン海遊21」 参加者：35名

講師：宮城大学事業構想学部 教授 三橋 勇氏

■講演内容■
幅広い地域のお話を聞かせていただきながら、圏域観光に対するアドバイスを以下のような観点からいただきました。①圏域意識と郷土知識 ②石巻出身学生の卒業論文から学ぶ ③地域資源 ④地域分析 ⑤観光から生まれる将来への架け橋 ⑥あきらめも発展への前進

■参加者の感想■ ●郷土に関心を持たなければと改めて思いました。●自分が地域で貢献すること、地域から自分に還元されることについて色々と考えてみたい。

シリーズ 人が支えるNPO ⑤ ゆみちゃんのおじゃましま～す!

シリーズ 人が支えるNPO 第5回は
「石巻 絵本とおはなしの会」さんへ
おじゃましま～す!!

みなさんは最近「絵本」って読みましたか? 童話や物語などを、テレビやラジオからではなく、目の前の人から語る「おはなし」に耳を傾けた経験、最近ありましたか??

先日、石巻市図書館にて「石巻絵本とおはなしの会」主催の「川端英子さんのお話を聞く会」というイベントが開催されました。その会では、川端英子さんによる、仙合弁のグリム童話が聞けるとの事! なんかすご～く面白～う!!!! わくわくとときどきしながら図書館へ向かいました。

そんなわけて、今回は「石巻絵本とおはなしの会」さんへ
おじゃましま～す!!

図書館へ行くのは、実は久しぶり。会場となっている2階の会議室にはすでに多くの人が集まっていました。

まず図書館の瀧本館長の挨拶。そして、絵本とおはなしの会の豊原みどり代表の挨拶。そして川端さんの登場!

ここでちよつと川端英子さんのプロフィール…ご自宅で30年以上「のぞみ文庫」を主催され、「仙合手をつなぐ文庫の会」「仙合にもつと図書館をつくる会」「紙芝居文化の会」「みやぎ親子読書をすすめる会」の代表や委員長、運営委員を歴任するなど、仙合で活躍中の方とのこと。

川端さんは、約10年ぶりに訪れたという石巻図書館について、「入ってきて以前と雰囲気が違い、よくなっていることに感動しました。市民に溶け込んで充実している感じを受けました」と、とてもうれしそう。



仙台で活躍中の川端英子さん

そして始まりました「仙合弁グリムのおはなし」が3話にイランと中国民話の合わせて5話。そのすべてを川端さんは何も見ずに、ソラで語るのです。ただ覚えているというだけじゃありません。柔らかな語り口で、時には登場人物にあわせて声色を変える…

石巻 絵本とおはなしの会

人から人に伝えられるおはなし
人から人に手渡される絵本のぬくもりを
子どもたちに…

小学校の授業で、読み聞かせや素話のボランティアを行っています。

<<<<ボランティア募集中!>>>>

勉強会 どなたでも参加できます。無料です。
毎月第2木曜日(原則的に)
石巻市図書館 午前10時30分から
▼以下の月に変更となります▼
4月15日(木) 6月3日(木) 8月休会
年会費 1000円 (ボランティア保険等)
電話/FAX 0225-94-4030
代表 豊原 みどり
E-mail mirore@topaz.ocn.ne.jp

また、知っているグリム童話が、さらに仙合弁の素話で語られることによって、説得力と親近感にあふれ、みるみるうちに引き込まれていきました。「わがんね(だめだという意味の)」「ちよち」「まがつて見る」「なじよ」… みなさんはこの言葉の意味が理解できますか??

そしてなんとこの日、平日の午前中にもかかわらず、川端英子さんのおはなしに62名も集まったそうです。

【素話】ちよち… 語り聞かせ。ストーリーテリングとも。語り手がおはなしをすべて覚えて、対面で語って聞かせること。

石巻 絵本とおはなしの会は、絵本やおはなしの豊かな世界に魅せられて、子どもたちとこの豊かな世界を楽しみたいという願いを持って活動しているボランティアグループのこと。



活動の様子

とかくせわしない今のご時世… 心に、ゆとり・豊かさ・豊かさを求めるそこのあなた! 毎月第2木曜、石巻図書館へ足を運んでみませんか?

次はどこへおじゃましようかな??

